

第17号**申5号**発行日
2018. 10. 1*Super
Highway*

スーパーハイウェイ

JR東労組バス関東本部発行責任者：遠山真一郎
編集責任者：大枝隆寿
東京都渋谷区代々木2-2-6
JR新宿ビル13F
Tel03-3375-5045 (NTT)**申5号「小諸支店及び長久保営業所の将来展望と
職場環境改善を求める申し入れ」おこなう！**

ジェイアールバス関東小諸支店は2018年6月1日に小諸市紺屋町から同市与良町に移設して新たなスタートを切りました。現在は社員数約50名、車両保有台数20両、そしてドリーム信州号や定期観光バス「信濃路めぐり号」の運行を中心にした上信越地区の拠点職場として発展してきました。また、支店、営業所で働く社員は地域に密着した輸送を心がけ日々の業務を創意工夫し、常に問題意識を持ちながら安全安定輸送に努めていて広く市民の信頼を得ています。

一方では高齢化が進む長久保営業所では人材確保が進まずに、常時小諸支店から助勤体制を取りながらの運営となり、今後は人材確保と育成、地域の役割についての方向性をどのようにしていくのかが大きな課題になります。

JRバス関東本部は厳しい環境のなかで、額に汗して着実に実績をあげている組合員と家族が安全で安心して働ける職場環境の構築と、職場の将来展望を明確にすることが喫緊の課題と考え、以下のとおり申し入れました。

【小諸支店関連】

1. 小諸支店及び長久保営業所の高速線・一般線・貸切・契約輸送・車両整備・関連事業の将来展望を明らかにすること。
2. 小諸・佐久～新宿線の佐久IC～岩村田～佐久平間の運転時分を延長すること。また、佐久IC東にバスポケットを設置すること。
3. 高峰高原～新宿線（直通便）の指定席と普通席の重複を解消すること。
4. 碓氷線（横川～軽井沢間）にワンステップバスを導入すること。
5. 上田駅、横川駅、軽井沢駅、富士急初台車庫の休憩設備を充実させること。

スーパーハイウェイ17号 次ページへつづく↓

↓スーパーハイウェイ17号 前頁より

6. 定期観光バス「信濃路めぐり号」に専用車を導入すること。なお、仕様はワイドトイレ付き貸切仕様とすること。
7. 上田駅から首都圏への直通高速バスを新規開業すること。
8. 異常時の対応及び技術継承を円滑に行うため、早急に整備士を増員すること。
9. 異常時対応として高速線・一般線に予備車を導入すること。
10. 支店仮眠室にベッドを導入すること。なお、仮眠室の扉を外扉にすること。
11. 車両工場横の排水溝を整備すること。
12. 冬季対策として構内の除雪作業を安全かつ円滑に行えるように対策を講ずること。
13. 支店内に洗濯機（宿泊者用）を設置すること。
14. 労使間の取扱いに関する協約第61条に則り、組合掲示板を早急に設置すること。

【長久保営業所関連】

15. 長久保営業所の運行ダイヤを見直し、お客様がご利用しやすいダイヤを設定すること。なおダイヤの見直しにあたっては乗務員・長和町・お客様から広く意見を徴収して実施すること。

【全体に共通する課題】

16. 正社員希望の契約社員B雇用を廃止し、契約A雇用とすること。

以上

**安全・健康
働きがいと
社会に貢献する
JRバス関東の
実現を目指そう！**

